

飛び地自治体連携による成果連動型スポーツ健康まちづくり事業 の評価について

1 基本事項（地域再生計画）

(1) 地域再生計画の名称

飛び地自治体連携による成果連動型スポーツ健康まちづくり事業

(2) 地域再生計画の計画期間

2021年4月1日から 2026年3月31日まで

(3) 地域再生計画の作成主体の名称

岩手県金ケ崎町、兵庫県西脇市、福井県大野市、京都府南丹市

(4) 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年9月頃に金ケ崎町総合計画審議会により外部有識者による効果検証を行う。具体的には、地域再生計画及び本事業のKPI達成状況や効果について検証を行い、事業の見直し等の改善策を講じていく。

2 前回の評価

概ね効果があった。可能な限り事業費を抑制したうえで事業継続する。

令和6年8月22日開催の令和6年度第1回金ケ崎町総合計画審議会において、上記のとおり意見をいただきました。

3 令和6年度実績値による評価及び分析

評価分析実施機関から、医療費・介護給付費の抑制効果が認められるとの報告を受けた。

2024年度累計において、4項目あるKPIのうち、2項目が地域再生計画の目標値に達し、1項目が目標値に近い数値となっている。業務委託先の評価分析実施機関（株式会社つくばウェルネスリサーチ）による事業評価の結果、参加4年目において、事業に参加している人の1人あたり年間医療費及び介護給付費の合計額は、参加していない人に比べて139,000円抑制されていた。

4 審議会の意見